

# ROTACOD

## 出力回路とフィールドバスインターフェース

アナログエレクトロニクスは、特に位置や速度のフィードバックに使用されます。また、情報を不連続に2段階表示（デジタル信号）するのではなく、連続的に変化する独自信号、すなわち電圧や電流の信号を出力します。

アナログエレクトロニクスは、個々のアプリケーションに合わせて選択・使用します。一部のフィールドで電流出力4-20mAがほぼ標準で使用されますが、これ以上の電流出力を使用すると、より高度なオーバーラン機能を利用できます。

光学エンコーダでは、デジタル情報が電流または電圧のアナログ信号に変換され、以下のエレクトロニクスに出力されます。

**電圧、電流両方の全範囲のアナログ信号出力をご利用になれます：0~5V、0~10V、-5~+5V、-10~+10V、4~20mA、0~24mA、4~24mA。**アナログ出力インターフェース付きのエンコーダは、単回転、多回転の両方が用意されています。アナログエンコーダの製品ラインナップにある型式の中でも、EM58 PAは、ソフトウェアでアナログ出力を選択できる完全にプログラム可能なアブソリュートアナログエンコーダです。電圧および電流の全範囲の出力を、個別の要件に合わせてプログラムできます。筐体の背面にキーを備えた特別モデルのアナログ出力エンコーダも用意されています。これにより、測定範囲の開始および停止の基準点を設定して、アプリケーションの直線または角度移動を簡単に定義できます。したがって、ストロークの最初および最後のリミットは、それぞれアナログ範囲の最小値と最大値になります。

測定する移動距離が1、25、あるいは99.5回転であるかに関わらず、アナログ範囲全体でスケーリングされます。さらに、アナログエンコーダでは、オーバーラン機能も実行できます。これはリミットスイッチとして機能し、アナログ範囲を超えるよう出力値を増減させたり、ロー/ハイ信号レベルを設定した軸の移動の範囲外に設定したりすることにより、オーバートラベル位置の検出もできます。

以下の表は、電圧および電流アナログ信号のための最大ケーブル長を示しています。

最大ケーブル長 m [ft] @	電圧アナログ	電流アナログ
	100 [328] 最大負荷1 MΩ	150 [490]

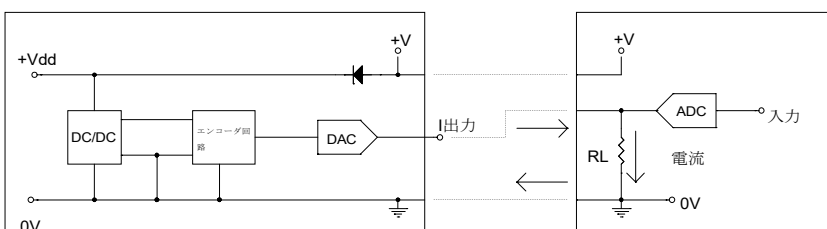
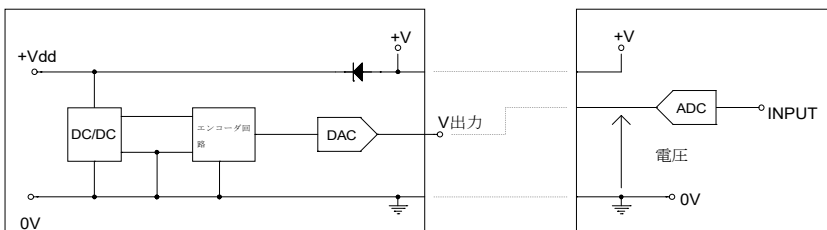
周囲温度 (23°C)、 $V_{enc} = 20V$

メリット：電流信号は長距離伝送に適しています。

電圧系電子回路は直接 D/A 又は A/D コンバータやアナログマルチプレクサーとインターフェース（接続）されています。

デメリット：EMIの影響を受け、デジタル回路よりもノイズに弱い。

### 推奨入力回路



## アナログ出力

**テクノロジーリンク株式会社**  
TECHNOLOGY LINK, LTD.  
〒171-0022 東京都豊島区南池袋 3-18-35  
OKビル2階  
Tel: 03-5924-6750 Fax: 03-5924-6751  
E-mail: [sales@technology-l.com](mailto:sales@technology-l.com)  
URL: <http://www.technology-link.jp>